

病院勤務医の負担軽減計画及び実施状況報告

2025.3.31

病院勤務医の過重労働を解消するため、勤務環境の改善及び整備を行なうため、下記の取組みを行なうものとする

		目 標	改善、整備等の取組み内容	経 過 及 び 結 果	評価日
1. 病院に勤務する医師の働きやすい環境の整備					
	①	電子カルテシステムの更新にともない、SEを配置し、診療時におけるシステム上の問題、課題をワンストップで解決する体制を整備する。	派遣、非常勤のSEを配置してきたが、2025年度中に正規職員として1名配置することを決定した。	2025年8月度に実施予定である。	2025.3.31
	②	常勤医の当直勤務が月6回とならぬ体制を継続確保する。	・勤務予定表を作成し、年間を通して常勤医の当直勤務が月6回及び連続とならぬ体制を確保する。	・現在のところ問題無く体制を確保することができている。	2025.3.31
	③	常勤医が連続当直とならぬ体制を確保する。			2025.3.31
	③	医師の採用を積極的に行ない、余裕のある勤務が行なえるよう配慮する。	医師の募集を継続的に行ない、採用する。	2025年6月度に1名採用予定。継続中。	2025.3.31
2. 医師、看護師等の多職種との役割分担					
	①	医師事務作業補助者の育成により、多職種間の役割分担を進め、医師の負担軽減に繋げる。	医師事務作業補助者の求人、現職員の資格取得を促進するよう、事業計画の策定、予算化を推進する。	前年度決算時点で、予算化ができていないが、今年度中の実行を推進中。	2025.3.31
	②	入院の説明の実施	入院診断後、看護師、社会福祉士により、入院時説明及び手続きを実施。	継続して実施している。	2025.3.31

医療従事者の負担軽減計画及び実施状況報告

2025.3.31

(多職種からなる役割分担推進のための委員会を兼ねる)

医療従事者の働きがいが高めるため、勤務環境の改善・整備等を行う。そのために下記の実施計画を行うものとする。

		目 標	改善、整備等の取組み内容	経 過 及 び 結 果	評価日
1. 医師と医療関係職種、医療関係職種と事務職員における役割分担の実施					
	①	医師事務作業補助者の育成により、多職種間の役割分担を進め、医師の負担軽減に繋げる。	医師事務作業補助者の求人、現職員の資格取得を促進するよう、事業計画の策定、予算化を推進する。	前年度決算時点で、予算化ができていないが、今年度中の実行を推進中。	2025.3.31
2. 医療勤務環境改善マネジメントシステムの推進(働き方・休み方、職員の健康支援、働きやすさ確保のための環境改善、働きがいの向上)					
	①	職員の産前産後休暇および育児休暇を取得しやすくする。	看護部各部署間での人的フォローができるよう教育・指導し、その体制を確保する。	管理職の採用により、看護部の体制を確保。増員継続中。	2025.3.31
	②	看護師の夜間負担軽減を促す。	夜勤可能な看護助手の採用	継続的に採用活動を行なうとともに、技能実習生の新たな採用と、特定技能である看護助手の採用を進めている。	2025.3.31
	③	医療現場におけるDXを推進し、作業効率のを改善し、全職種の業務負担を軽減する。	電子カルテの更新後、専属のSEを配置し、ワンストップでシステムに係る問題、課題の解決が可能な体制を整備する。	2025年8月度より、正規職員としてSEを雇用することを決定した。	2025.3.31

児童のみならず高齢者及び障害者の虐待に対し迅速な対応及び組織的な対処を行なうことを目的とする。

		目 標	改善、整備等の取組み内容	経 過 及 び 結 果	評価日
1. 虐待の現状を知り、院内において懸念される虐待を未然に防止する。					
	①	各種資料提供による虐待の現状を知る	虐待防止に関する資料及び情報を配信し、職員の虐待防止への意識を高める。		2023.03.31.
	②	事例検証により、当院における虐待防止に繋げる	内外含めた事例を挙げ、事例をもとに啓蒙する。		2023.03.31.
	③	虐待発生時に備えた組織的な対処の確立	初動対応及び連絡先を確立する。		2023.03.31.